



SMART TECHNOLOGY FOR SMARTER MOBILITY

プレスリリース

2023年8月30日パリ発表

ヴァレオ、ソフトウェア定義車とモビリティの将来に向けた技術を IAA モビリティ 2023 で披露

ヴァレオは、2023年9月4日から8日にかけて、モビリティとサステナビリティとテクノロジーの分野におけるステークホルダーにとって最も重要な会合の一つとして独・ミュンヘンで開催される IAA モビリティに出展します。

モビリティ革命の中心で独自のポジションにあり、その将来を定義する技術の世界的なリーダーであるヴァレオは、よりグリーンでより安全なモビリティを手に届きやすい価格でグローバルに提供することをコミットしています。IAA モビリティにおいて、ヴァレオは業界の変革をサポートするハードウェアとソフトウェアのソリューションを披露します。

ヴァレオは、低電圧の 48V から高電圧まで、あらゆる電動化のレベルに対応するフルレンジのソリューションを提供します。ヴァレオは、スタンダードなモジュール式プラットフォームによって、自動車のみならず、自転車、二輪車、三輪車、小型四輪車のモビリティの電動化もサポートしています。ヴァレオは IAA モビリティ 2023 において、インバーター、車載充電器、DC/DC コンバーター、配電ユニット、e モーター、減速機を統合して使用できる新しい 6-in-1 eAxle を発表し、ヴァレオのハードウェアとソフトウェアの専門知識を活用して最適な統合を提供します。また、ヴァレオブースでは、スウェーデンの Clean Motion が考案した三輪ドロイド EVIG が展示されます。EVIG には、ソーラーパネルとヴァレオの e-access パワートレインが搭載されており、貨物用として市場で最軽量クラスの車体とフレキシブルな貨物スペース、そして各種サービスへのコネクティビティによって、市街地に最適化されたラストマイルデリバリー配送を提供します。

効率の高い電動化を実現するには、強力なサーマルマネジメントが不可欠です。ヴァレオは航続距離への影響を最小限に抑えながら乗客に快適さをもたらす、バッテリーの性能、寿命、安全性を確保する最高のテクノロジーを提供します。IAA モビリティで、ヴァレオは効率が高くコンパクトな集中型スマート ヒート ポンプを展示します。効率的なソフトウェアと、冷媒と冷却剤コンポーネントの完全な統合により、システムの組み込みが簡素化され、ボンネットの下のスペース性が向上します。

将来の自動車は、シームレスなコネクティビティ、直観的なユーザー エクスペリエンス、価値のある自動運転と駐車機能によって差別化されるでしょう。乗員の保護と快適なインテリアの創造に重点を置いたヴァレオは、安全で楽しい旅のためのソフトウェアを中核とした ADAS とインテリア体験における最先端の製品を搭載した「コクーン」をブースに展示します。

ADAS 分野の世界リーダーとして、ヴァレオは業界で最も広範な知覚テクノロジーのポートフォリオと、ソフトウ

エア定義車(SDV)の課題に対応するすべてのテクノロジーを提供しています。たとえば、ヴァレオは、信号処理、コンピュータービジョン、データフュージョン、車両制御用のAIベースソフトウェアのフルスタックを開発しています。このソフトウェアスタックはすべてヴァレオによって提供され、中央ドメインコントローラーでホストされ、ゾーンコントローラーによって補完されます。ヴァレオはBMWとドイツテレコムと協力し、IAAモビリティのブースで遠隔操作デモンストレーションを行い、車を遠隔操作して駐車するデモンストレーションを実施します。これは、遠隔操作によるパーレーパーキングサービスなど、新たなサービスの可能性を示しています。

ライティングは今、車両の外側と内側に拡がり、信号伝達と安全性を高め、運転体験を向上させるだけでなく、コミュニケーションとブランディング強化にも活用されています。ここでも、ハードウェアとソフトウェアのテクノロジーがヴァレオのソリューションのバックボーンとなっています。ビジビリティシステムの世界的リーダーであるヴァレオは、クライアントがマルチLEDライティングの特性を管理し、車両仕様を統合し、総合的なデザインの視覚化をリアルタイムで提供できるようにするデジタルツインを開発しました。

最後に、ヴァレオは、循環経済の原則に則って、2050年にカーボンニュートラルの実現を目指し、天然資源の保全に取り組んでいます。これは製品の構想段階から始まり、適切な材料、技術、設計を選択します。ヴァレオは、IAAモビリティ2023で、欧州市場で市販されているワイパーブレードの大半を占める既存のヴァレオのワイパーブレードと比較してCO₂排出量を61%削減するように設計された初のワイパー(*)であるキャノピーと、ヘッドランプの画期的なコンセプトであるPURELIGHTを発表します。これは、生物由来の材料と積層造形を使用して設計されており、材料の修理と再利用を可能にして重量を最小限に抑え、ライフサイクルを延長します。

(*) 特定のゴムを使用し、段ボール箱に梱包されたヴァレオキャノピーフラットブレードは、アジアで生産され、欧州市場で市販されているワイパーブレードの代表的なヴァレオフラットブレード製品と比較して、CO₂排出量を61%削減できます。合成ゴムが使用されており、プラスチックのパッケージで販売されています。

IAAモビリティ会期中、以下のイベントが開催されます。

- 9月4日 11:00～ CEO クリストフ・ペリヤの記者会見ーヴァレオブース(ホール A2/スタンド C10)
- 9月6日 11:15～ 「モビリティ業界における脱炭素と循環経済、将来への加速に向けた集団責任」
基調講演 CEO クリストフ・ペリヤ(ホール A1)
- 9月7日 独・バイエルン州のヴァレオ・ウェムディング工場へのプレス限定ツアー
(詳細は、広報担当者にお問い合わせください)

テクノロジー企業であり、すべての自動車メーカーとニューモビリティプレーヤーのパートナーであるヴァレオは、モビリティをよりクリーンで、より安全で、よりスマートにするために、たゆまずイノベーションを行っています。ヴァレオは、電動化の加速、ADASの加速、インテリア・エクスペリエンスの再創出とライティング・エプリアウェアにおいて、技術的・工業的なリーダーです。モビリティの変革に不可欠なこれらの4分野は、今後数年間のグループの成長を牽引しています。数字で見るヴァレオ:2022年、グループの売上は200億ユーロに達しました。2022年12月31日時点で109,900人の従業員を擁し、29カ国で183カ所の工場、21カ所の研究センター、44カ所の開発センター、18カ所の物流拠点を構えています。ヴァレオはパリ証券取引所に上場しています。

報道関係者お問合せ先:

株式会社ヴァレオジャパン

Tel: 03-5465-5744

広報担当: 090-6655-6429 (石井)

Email: jp-communication.mailbox@valeo.com

WEBサイト: <http://www.valeo.co.jp>